

# 平成30年度 事業報告

(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

## I 定款第4条第1号に掲げる「スキースキーの講習会及び検定会の開催」事業は、次のとおり実施した。

(1) 各加盟団体、公認スキー学校・教室開催を認定し、平成29年12月から平成30年4月の間に次の講習会及び検定会実施した。

- ・スキースキー愛好者を対象にしたスキースキー講習会、バッジテスト、ジュニアテスト
- ・スノーボード愛好者を対象にしたスノーボード講習会、バッジテスト

### ① スキースキーバッジテスト(級別)

受検者数	1級 2,642名	2級 5,652名	3級 2,604名	4級 3,277名	
	5級 997名				合計 15,172名
合格者数	1級 942名	2級 1,762名	3級 2,181名	4級 3,224名	
	5級 995名				合計 9,104名

### ② スキースキージュニアテスト

受検者数	1級 2,937名	2級 3,710名	3級 4,496名	4級 3,566名	
	5級 3,300名	6級 2,916名			合計 20,925名
合格者数	1級 1,770名	2級 2,434名	3級 3,621名	4級 3,494名	
	5級 3,282名	6級 2,852名			合計 17,453名

### ③ スノーボードバッジテスト

受検者数	1級 142名	2級 234名	3級 117名	4級 133名	5級 41名	合計 674名
合格者数	1級 77名	2級 184名	3級 109名	4級 130名	5級 41名	合計 544名

(2) テクニカルプライズテストは、バッジテスト1級合格者を対象に平成30年1月から平成30年4月の間に、昨年より1校増25の公認スキー学校において次のとおり実施した。

開催日	会場	受検者	合格者
平成30年1月21日	サッポロテイネ・オリンピアゾーン	25名	6名
・ 1月28日	朝里川温泉スキー場	13名	3名
・ 2月11日	ばんけいスキー場	16名	6名
・ 2月12日	ぴっぷるスキー場	24名	5名
・ 2月18日	メムロススキー場	30名	6名
・ 2月18日	ピリカスキー場	6名	1名
・ 2月18日	北見若松市民スキー場	19名	5名
・ 2月18日	札幌藻岩山スキー場	20名	2名
・ 2月18日	小樽天狗山スキー場	11名	3名
・ 2月25日	ルスツリゾートスキー場	21名	5名
・ 2月25日	グリーンピア大沼スキー場	9名	2名
・ 2月25日	Mtレースイスキー場	26名	4名
・ 2月25日	名寄ピヤシリスキー場	23名	5名
・ 3月4日	スノークルーズオーズ	30名	4名
・ 3月4日	阿寒湖畔スキー場	20名	2名
・ 3月4日	FU's snow area	13名	3名
・ 3月4日	函館七飯スノーパーク	11名	1名
・ 3月11日	富良野スキー場(北の峰ゾーン)	19名	3名
・ 3月18日	ニセコグランヒラフスキー場	23名	9名
・ 3月18日	かもい岳スキー場	39名	7名
・ 3月18日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン	18名	6名
・ 3月25日	サホロリゾートスキー場	26名	5名
・ 4月1日	富良野スキー場(プリンスゾーン)	30名	2名
・ 4月8日	札幌国際スキー場	55名	4名
・ 4月18日	キロロスノーワールド	71名	6名
	合計	受検者 598名	合格者 105名

(3) クラウンプライズテストは、テクニカルプライズテスト合格者を対象に平成30年2月から平成30年5月の間に次のとおり実施し、スノーボードプライズテストは、学校委託事業で実施した。

① クラウンプライズテスト

・平成30年	2月18日	サホロリゾートスキー場	受検者	22名	合格者	0名
・	2月25日	朝里川温泉スキー場	受検者	37名	合格者	6名
・	3月4日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン	受検者	30名	合格者	1名
・	3月18日	カムイスキーリンクス	受検者	27名	合格者	2名
・	3月26日	ルスツリゾートスキー場	受検者	20名	合格者	4名
・	5月4日	キロロスノーワールド	受検者	19名	合格者	2名
			合計 受検者	155名	合格者	15名

② スノーボードプライズテスト

・平成30年	3月25日	さっぽろばんけいスキー場	受検者	7名	合格者	4名
--------	-------	--------------	-----	----	-----	----

(4) クロスカントリー技能バッジテストは、クロスカントリースキー愛好者を対象に平成30年1月から平成30年2月の間に次のとおり実施した。

・平成30年	1月15日	旭川市富沢グラウンド	受検者	14名	合格者	14名	
・	1月27日	小樽市からまつ運動公園	受検者	1名	合格者	1名	
・	1月28日	札幌市白旗山グラウンド	受検者	4名	合格者	4名	
・	2月12日	美幌町柏が丘陸上競技場	受検者が無く中止				
・	2月12日	伊達市大滝	受検者	13名	合格者	13名	
・	2月24日	岩見沢市東山陸上競技場	受検者	6名	合格者	6名	
合格者内訳	1級8名	2級19名	3級9名	Jr3級	2名	合計	38名

(5) 一般スキー、スノーボード愛好者を対象に、平成30年4月に講習会を次のように開催した。

① 第9回キッズ&チルドレントレーニングキャンプ

・平成30年	4月7日～8日	キロロスノーワールド	参加者	27名
--------	---------	------------	-----	-----

(収支の状況)

収入	3,766,100円
支出	910,715円

II 定款第4条第2号に掲げる「スキー指導者の養成及び資質の向上を図る研修会等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) 競技指導者養成講習会・検定会は平成29年11月に次のとおり実施した。

① アルペンコーチセミナー	平成29年11月3日	札幌市	参加者	69名
---------------	------------	-----	-----	-----

(2) スキー指導者研修会、検定員クリニック、パトロール研修会及びスノーボード指導員研修会等は平成29年10月から平成30年7月の間に次のとおり実施した。

① 指導者研修会・検定員クリニック (理論)

・平成29年	10月29日	道央 I	(札幌市)	参加者	665名
・	11月3日	道央 II	(札幌市)	参加者	357名
・	11月5日	道南	(北斗市)	参加者	269名
・	11月5日	後志	(小樽市)	参加者	232名
・	11月5日	オホーツク I	(湧別町)	参加者	145名
・	11月5日	道北 II	(東川町)	参加者	445名
・	11月5日	道央 III	(札幌市)	参加者	501名
・	11月5日	道央 IV	(札幌市)	参加者	272名
・	11月5日	胆振・日高	(登別市)	参加者	100名
・平成29年	11月12日	空知	(岩見沢市)	参加者	247名
・	11月12日	道北 I	(稚内市)	参加者	117名
・	11月12日	オホーツク II	(津別町)	参加者	224名

・平成29年11月12日	道東 I	(阿寒町)	〃	79名
・〃	道東 II	(幕別町)	〃	181名
				合計 3,834名

② 指導者研修会・検定員クリニック (実技)

・平成29年11月24日～26日	札幌国際スキー場 (北海道ブロック研修会)	参加者	459名	
・〃 12月 2日～ 3日	スキー学校主任教師研修会 (キロロ)	〃	65名	
・〃	スキー学校教師研修会 (〃)	〃	103名	
・〃 12月16日～17日	道央I-1 (サッポロテイエ・ハイランドゾーン)	〃	439名	
・〃	道央I-2 (札幌国際スキー場)	〃	346名	
・〃 12月23日～24日	道南 (函館七飯スノーパーク)	〃	255名	
・〃	後志 (朝里川温泉スキー場)	〃	329名	
・〃	空知 (夕張マウントレースイ)	〃	182名	
・〃	胆振・日高 (ルスツリゾートスキー場)	〃	156名	
・〃	道北I (カムイスキーリンクス)	〃	441名	
・平成30年 1月 6日～ 7日	オホーツク I (ノザンアークリゾートスキー場)	〃	245名	
・〃 1月13日～14日	道東I (阿寒湖畔スキー場)	〃	82名	
・〃	道央II (サッポロテイエ・オリンピックゾーン)	〃	225名	
・〃	道北II (豊富温泉スキー場)	〃	129名	
・〃	オホーツク II (えんがるロックバレースキー場)	〃	87名	
・〃 1月20日～21日	道東II (メムロスキー場)	〃	172名	
・〃 2月 2日～ 3日	道央III (札幌藻岩山スキー場)	〃	288名	
・〃 2月17日～18日	道北III (サンタプレザントパーク)	〃	166名	
・平成30年 1月27日～28日	セット会場 I (ルスツリゾートスキー場)	〃	132名	
・〃 2月16日～18日	セット会場 II (さっぽろばんけいスキー場)	〃	105名	
・〃 3月10日～11日	セット会場 III (ルスツリゾートスキー場)	〃	95名	
・平成29年12月16日～17日	北海道スキー大学 I (富良野スキー場)	〃	251名	
・平成30年 4月 6日～ 8日	春スキーの集い・ニセコ (ニセコグラウンド)	〃	41名	
・〃 4月 8日～ 9日	北海道スキー大学 II (キロロスキー場)	〃	54名	
・〃 7月28日～29日	夏季研修会 (ルスツリゾートスキー場)	〃	350名	
				合計 4,847名

③ 検定員クリニック実技

・平成30年 1月 6日～ 8日	SAJ スキー大学 (朝里川温泉スキー場)	61名
・平成29年11月24日～26日	冬季研修会 (シニア・地区連役員) (札幌国際スキー場)	58名

④ スノーボード指導者研修会

・平成29年12月17日	サッポロテイエ・ハイランドゾーン (スキー研修併設)	参加者	100名	
・〃 12月24日	カムイスキーリンクス (スキー研修併設)	〃	65名	
・〃	函館七飯スノーパーク (スキー研修併設)	〃	32名	
・平成30年 1月 7日	ノザンアークリゾートスキー場 (スキー研修併設)	〃	35名	
・〃	メムロスキー場 (スキー研修併設)	〃	38名	
・〃	ルスツリゾートスキー場 (強化合宿併設)	〃	33名	
				合計 303名

⑤ スキーパトロール研修会

・平成30年 1月27日～28日	ぴっぷスキー場	参加者	37名
・〃 2月 3日～ 4日	ルスツリゾートスキー場	〃	61名

⑥ 教育本部夏季研修会

・平成30年7月28日～29日	ルスツリゾート	参加者	350名
-----------------	---------	-----	------

(3) スキー指導員受検者、スノーボード指導員・認定・準指導員受検者、パトロール受検者等の講習会は平成29年12月から平成30年2月の間に次のとおり実施した。

① スキー準指検定員候補者及び地区連担当者強化講習会		
・平成29年12月10日	札幌国際スキー場	受講者 137名
② スキー指導員検定養成講習(中央会場)		
・平成30年 2月3日～4日	朝里川温泉スキー場	受講者 111名
③ スキーパトロール養成講習会		
・平成30年 1月13日～14日	養成講習会Ⅰ(美唄国設スキー場)	受講者 17名
・ 〃 2月 3日～4日	養成講習会Ⅱ(ルスツリゾートスキー場)	〃 17名
④ スノーボード認定・準指導員養成講習会		
・平成30年 2月 3日～4日	ぴっぷスキー場	受講者 25名
⑤ スノーボード指導員養成講習会		
・平成30年 1月27日～28日	朝里川温泉スキー場	受講者 12名
⑥ 第14回学校体育スキー指導者講習会		
・平成30年 1月10日～12日	ルスツリゾートスキー場	受講者 22名

(4) スキー準指導員・指導員、検定員、スノーボード指導員、パトロール等の検定会は、平成29年12月から平成30年3月の間に次のとおり実施した。

① スキー準指導員(理論)検定会		
・平成29年12月 3日	札幌市立啓明中学校	受検者 105名
・ 〃 〃	旭川市ときわ市民ホール	〃 73名
② スキー準指導員(実技)検定会		
・平成30年 2月23日～25日	ぴっぷスキー場	受検者 96名
・ 〃 3月 2日～4日	札幌藻岩スキー場	〃 132名
③ スキー準指導員合格者養成講習会 C級検定員検定会		
・平成30年 3月17日～18日	三笠桂沢国設スキー場	受検者C級 65名 合格者 65名
・ 〃 3月24日～25日	朝里川温泉スキー場	受検者C級 79名 合格者 79名
④ スキーB・C級検定員検定会		
・平成29年11月25日～26日	札幌国際スキー場 (デモンストレーター選考会出場予定者対象)	B級受検者 4名 合格者 4名 C級受検者 1名 合格者 1名
・平成30年 3月 3日～4日	サッポロレイネ・オリンピアゾーン	B級受検者 46名 合格者 46名 C級受検者 2名 合格者 2名
・平成30年 3月17日～18日	カムイスキーリンクス	B級受検者 21名 合格者 21名 C級受検者 0名
⑤ SAH スキー認定指導員養成講習検定会		
・平成30年 3月17日～18日	札幌藻岩山スキー場	受検者 78名 合格者 74名
⑥ スノーボード認定指導員検定会		
・平成30年 2月23日～24日	ぴっぷスキー場	受検者 2名 合格者 2名
⑦ スノーボード準指導員検定会		
・平成30年 2月23日～25日	ぴっぷスキー場	受検者 23名 合格者 22名
⑧ スノーボード準指導員合格者養成講習会		
・平成30年 2月25日	ぴっぷスキー場	受講者 22名

(5) 競技資格検定会は、平成29年12月から平成30年1月の間に次の通り実施した。

・平成30年1月5日～6日	札幌市	ジャンプ飛型審判員講習検定会	参加者	11名
・平成29年12月9日	札幌市	フリースタイル審判講習・検定会	〃	9名
・平成29年12月26日～28日	釧路市阿寒町	アルペン旗門審判講習・検定会	〃	10名

(6) 指導者交流事業は、中止した。

(7) 教育事業実施要領作成・配布

(収支の状況)

収入	63,635,080円
支出	31,571,315円

### Ⅲ 定款第4条第3号に掲げる「スキー選手の技術向上と選手層の拡大を図る強化合宿等の開催事業」は次のとおり実施した。

(1) スキー選手の技術力向上及び選手層拡充を目的として、中学生、高校生及び成人選手を対象に強化合宿を次のとおり実施した。

#### ① クロスカンントリー強化合宿

・平成29年12月19日～22日	第1回	名寄市・音威子府村	参加者	高校生	42名
・〃 11月25日～26日	第2回	東川町旭岳	〃	中学生	20名
・〃 12月 9日～10日	第3回	音威子府村	〃	中学生	20名

#### ② ジャンプ強化合宿

・平成29年10月12日～15日	第1回	秋田県鹿角市	参加者	中学生	6名
・〃 10月12日～15日	第2回	秋田県鹿角市	〃	高校生	9名

#### ③ ノルディックコンバインド強化合宿

・平成30年 2月23日～25日	第1回	新潟県(国体事前)	参加者	高校生・一般	9名
・〃 7月25日～28日	第2回	朝日町(サマー招待合宿)	〃	中学生	18名

#### ④ アルペン強化合宿

・平成30年 2月24日～25日	第1回	新潟県(国体事前)	〃	高校生・一般	24名
・〃 3月31日～4月11日	第2回	アメリカ	〃	高校生	2名
・〃 4月 7日～ 8日	第3回	総合 小樽市朝里	〃	高校生・一般	24名

#### ⑤ フリースタイル強化合宿

・平成29年 8月 1日～7日	第1回	長野県(ウォータージャンプ)	参加者	3名
・〃 10月28日～29日	第2回	長野県(ウォータージャンプ)	〃	9名
・平成30年 3月22日～24日	第3回	富山県たいらスキー場	〃	7名
・〃 4月28日～29日	第4回	倶知安町ニセコ	〃	9名

#### ⑥ スノーボード強化合宿

・平成30年 1月 6日～8日	第1回	名寄市(スロープスタイル)	参加者	11名
・〃 1月 8日	第2回	美唄市(アルペン1)日帰り	〃	14名
・〃 1月28日	第3回	美唄市(アルペン2)日帰り	〃	16名
・〃 2月 4日～6日	第4回	札幌市(ハーフパイプ1)	〃	18名
・〃 2月11日	第5回	美唄市(アルペン3)	〃	17名
・〃 2月14日～16日	第6回	札幌市(ハーフパイプ2)	〃	19名
・〃 2月21日～23日	第7回	岐阜県郡上市(ハーフパイプ3)	〃	16名
・〃 3月30日～4月1日	第8回	札幌市(スロープスタイル2)	〃	14名

(2) デモンストレーター、スキー技術選手権、パトロール技術選手権、スノーボード技術選手権の出場選手強化合宿は、平成29年11月から平成30年4月の間に次のとおり実施した。

① スキーデモ・強化指定選手合同合宿			
・平成29年11月24日～26日	札幌国際スキー場	参加者	50名
② スキー強化指定選手合宿			
・平成29年12月23日～24日	合宿Ⅰ（ルスツリゾートスキー場）	〃	32名
・平成30年1月20日～21日	合宿Ⅱ（ルスツリゾートスキー場）	〃	54名
③ 全日本スキー技術選手権大会出場者合宿			
・〃2月2日～4日	合宿Ⅰ（ルスツリゾートスキー場）	〃	26名
・〃〃16日～18日	合宿Ⅱ（ルスツリゾートスキー場）	〃	51名
・〃〃23日～25日	合宿Ⅲ（ルスツリゾートスキー場）	〃	55名
・平成30年3月5日～6日	現地合宿（ルスツリゾートスキー場）	〃	49名
④ 全日本スノーボード技術選手権大会出場者等合宿			
・平成30年1月20日～21日	強化合宿（ルスツリゾートスキー場）	〃	20名
・〃2月17日～18日	合宿Ⅰ（美唄国設スキー場）	〃	12名
・〃2月27日～28日	現地合宿（上越国際スキー場）	〃	23名
⑤ スキー・SAJデモ合宿参加			
・平成29年11月15日～17日	長野県熊の湯スキー場	〃	10名
・平成30年4月9日～12日	長野県野沢温泉スキー場	〃	8名

(収支の状況)

収入	3,025,000円
支出	9,872,145円

#### IV 定款第4条第4号に掲げる「北海道選手権及び各種大会への協力事業」は、次のとおり実施した。

(1) 北海道スキー選手権大会兼国民体育大会冬季大会スキー競技会北海道予選会兼全日本スキー選手権大会北海道予選会は次のとおり実施した。

① 第73回北海道スキー選手権大会 ノルディック種目			
・平成30年1月8日	名寄市（ジャンプ・コンバインド競技）	参加者	55名
・〃1月16日～18日	名寄市（クロスカントリー競技）	〃	延べ162名
		リレー	6チーム
② 第73回北海道スキー選手権大会 アルペン種目			
・平成30年1月20日～21日	小樽市（スラローム競技）	参加者	135名
・〃1月27日～28日	旭川市（ジャイアントスラローム競技）	〃	158名
・〃2月17日～18日	旭川市（スーパージャイアントスラローム競技）	〃	84名
③ 第37回北海道スキー選手権大会 フリースタイル種目			
・平成30年2月24日～25日	札幌市（モーグル・デュアルモーグル競技）	〃	71名
・〃3月2日～3日	美深町（エアリアル競技）	参加者	15名
④ 第22回北海道スキー選手権大会 スノーボード種目			
・平成30年3月23日～24日	札幌市（ハーフパイプ競技）	参加者	54名
・〃3月24日～25日	札幌市（アルペン競技）	〃	42名
⑤ 第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会アルペン種目北海道予選会			
・平成30年1月13日～14日	上士幌町（ジャイアントスラローム競技）	参加者	150名

(2) 北海道スキー技術選手権大会、スノーボード技術選手権大会等は平成30年1月から3月の間に次のとおり実施した。

① 第55回北海道スキー技術選手権大会兼全日本スキー技術選手権大会北海道予選会			
・平成30年1月26～28日	ルスツリゾートスキー場	参加者	280名
② SAHデモンストレーター選考会			
・平成30年1月29日	ルスツリゾートスキー場	参加者	31名
③ 第14回北海道マスターズスキー技術選手権大会			
・平成30年2月11日～12日	ルスツリゾートスキー場	参加者	236名

④	第7回 北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会		
	・平成30年3月 3日～4日	ぴっぷすスキー場	参加者 293名
⑤	第12回 レディス・エレガントスキー大会		
	・平成30年3月21日	サンタプレゼントパーク	参加者 78名
⑥	第20回 北海道スノーボード技術選手権大会兼第10回北海道スノーボードジュニア技術選手権大会		
	・平成30年2月10日～11日	朝里川温泉スキー場	参加者 83名
⑦	SAHスノーボードデモンストレーター選考会		
	・平成30年2月18日	美唄国設スキー場	参加者 10名
⑧	第15回 北海道スーパージュニアスキー選手権大会(第2回全日本ジュニアスキー技術選手権大会)		
	・平成30年3月24日～26日	ルスツリゾートスキー場	参加者 288名
⑨	ジュニアスキー技術選手権大会ブロック大会		
	・平成30年1月21日	札幌藻岩山スキー場	参加者 136名
	〃 〃 〃	和寒東山スキー場	〃 86名
	〃 2月 4日	日高国際スキー場	〃 96名
	〃 〃 11日	函館グリーンピア大沼スキー場	〃 42名
	〃 〃 〃	夕張マウントレースイスキー場	〃 54名
	〃 〃 12日	美唄国設スキー場	〃 72名
	〃 〃 〃	オーンズスキー場	〃 70名
	〃 〃 〃	北見若松市民スキー場	〃 66名
	〃 〃 〃	キャンモアスキー場	〃 57名
	〃 〃 17日	メムロスキー場	〃 74名
		合 計	753名

(3) 第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会等競技会派遣は次のとおり実施した。

①第73回国民体育大会冬季大会スキー競技会

・平成30年2月25日～28日 新潟県妙高市

派遣選手団 総監督1名 監督4名 コーチ10名 総務1名 選手66名 合計82名

北海道選手団 総合第2位

②JOC ジュニアオリンピック兼全日本ジュニア選手権大会

・平成30年2月21日～23日 岐阜県郡上市高鷲 スノーボード コーチ 1名

・平成30年3月24日～27日 富山県たいら フリースタイル コーチ 1名

(4) 全日本スキー技術選手権大会等教育関係競技会派遣は次のとおり実施した。

①第55回全日本スキー技術選手権大会、全日本デモンストレーター選考会

・平成30年3月6日～11日 ルスツリゾートスキー場 監督・コーチ 14名 選手 49名

②第15回全日本スノーボード技術選手権大会

・平成30年3月1日～ 4日 上越国際スキー場 監督・コーチ 7名 選手 16名

(5) 平成30年度北海道で開催された主な競技会に次のとおり協力した。

①第50回北海道中学校スキー大会ノルディック種目、アルペン種目

②第70回北海道高等学校スキー大会ノルディック種目、アルペン種目

③FIS ジャンプワールドカップレディース2018札幌大会

(収支の状況)

収入 15,092,010円

支出 26,007,972円

V 定款第4条第5号に掲げる「スキーマの技術、スキーマの用具及び施設の調査研究事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーマ、スノーボード傷害調査を、平成30年2月1日から28日の間に道内29スキーマ場で実施し、用具別、傷害部位別に集計し報告書を作成した。

(収支の状況)

収入	0円
支出	174,081円

VI 定款第4条第6号に掲げる「スキーマの普及振興に関する功労者表彰事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーマの普及発展、振興に功績のあった方々の表彰を次のとおり実施した。

- ・日時 平成29年10月8日 (日) 午後2時00分
- ・会場 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・受賞者 青山 勝 岡本 正信 加藤 正志 志賀 義男 中川 昌治 (以上5名)

(収支の状況)

収入	0円
支出	109,847円

VII 定款第4条第7号に掲げる「その他、この法人の目的を達成する為に必要な事業」は次のとおり実施した。

- (1) スキーマカレンダー2017～2018は平成29年12月に発行、加盟団体等関係機関に送付した。  
(2) 加盟団体教育部担当者会議は平成29年8月20日に開催し、平成30年度教育本部事業の事務手続き等について周知した。  
加盟団体教育部担当者53名、役員12名、合計65名が参加した。

(収支の状況)

収入	605,000円
支出	2,754,602円

- (3) 教育本部・競技本部は各部会を開催し、役員相互の連携を図った。

(収支の状況)

収入	0円
支出	2,048,309円

- (4) 一般、高校生、中学生以下の会員登録

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| ・一般               | 10,001名 |
| ・大学生(含む短大生、専門学校生) | 148名    |
| ・高校生              | 364名    |
| ・中学生以下            | 914名    |
| ・一般一時             | 17名     |
| ・高校生一時            | 5名      |
| ・中学生以下一時          | 9名      |
| ・一般暫定             | 395名    |
| ・高校生暫定            | 37名     |
| ・中学生以下暫定          | 443名    |

合計 12,333名



(5) 公認教育・競技資格者の公認申請及び年次登録

①公認申請

・準指導員	1 4 4名
・B級検定員	7 1名
・C級検定員	1 4 7名
・スノーボード準指導員	2 2名
・スキー認定指導員	7 4名
・スノーボード認定指導員	3名

②資格者年次登録

・競技指導者	1 8 3名
・技術代表	6 4名
・審判	1 0 1名
・セッター	1 4 1名
・計算委員	2 1名
・C級コーチ	2名
・道認定セッター	3名
・指導員 (功指・功準・準指・スノーボード指・スノーボード準・クロスカントリー指含む)	7, 7 2 2名
・検定員 (名誉検定員・A級検定員・B級検定員・C級検定員・クロスカントリー検定員含む)	6, 0 3 4名
・パトロール	5 2 8名
・認定指導員	4 5 5名

③選手管理登録

・S A J選手	1, 1 8 4名
・F I S選手 (マスターズ含む)	4 3 5名

(6) 全日本スキー連盟公認競技施設、競技会、スキー学校の新規公認申請及び年次登録

①競技会

・公認競技会	5 8 競技会
・公認競技施設	7 8 競技施設
・新規公認競技施設	3 競技施設

②スキー学校

・A校	3 1校
・B校	2 3校
・教室	1 1室
・分校	0分校

(収支の状況)

収入	6 4, 6 5 5, 7 0 0円
支出	3 9, 3 1 7, 0 4 0円

(7) バッジ等配布事業

①バッジ等を加盟団体、公認スキー学校等を通じて配布した。

(収支の状況)

収入	1 8, 3 0 6, 4 2 0円
支出	1 4, 0 5 8, 7 5 5円

(8) 評議員会

・平成30年度定時評議員会	平成29年10月 8日(日)	札幌プリンスホテル	国際館パミール
・平成30年度臨時評議員会	平成30年 6月 9日(土)	札幌プリンスホテル	国際館パミール

(9) 理事会

- ・平成30年度第1回理事会  
平成29年 9月23日 (土) 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・平成30年度第2回理事会  
平成30年 5月19日 (土) 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・平成30年度第3回理事会  
平成30年 6月 9日 (土) 札幌プリンスホテル 国際館パミール
- ・平成30年度第4回理事会  
平成30年 7月16日 (月) 北海道立総合体育センター 研修室

(10) 監査

- ・平成30年度中間監査  
平成30年 5月11日 (金) 北海道立総合体育センター 研修室
- ・平成30年度全期間監査  
平成30年 9月13日 (木) 北海道立総合体育センター 研修室

## 貸借対照表

平成30年 7月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	12,570,484	13,538,939	△968,455
未収金	85	502,489	△502,404
前払金		499,500	△499,500
貯蔵品	2,863,875	2,834,552	29,323
立替金		28,759	△28,759
流動資産合計	15,434,444	17,404,239	△1,969,795
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	21,000,000	21,000,000	
基本財産合計	21,000,000	21,000,000	
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,025,973	7,024,575	1,398
選手強化等積立資産	15,096,028	10,095,910	5,000,118
特定事業積立資産	14,703,192	6,203,143	8,500,049
I T機材積立資産	1,303,458	1,303,446	12
特定資産合計	38,128,651	24,627,074	13,501,577
(3) その他固定資産			
什器備品	104,797	168,355	△63,558
電話加入権	102,800	102,800	
その他固定資産合計	207,597	271,155	△63,558
固定資産合計	59,336,248	45,898,229	13,438,019
資産の部合計	74,770,692	63,302,468	11,468,224
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	2,627,064	3,055,682	△428,618
預り金	191,869	408,418	△216,549
賞与引当金	492,000	485,000	7,000
流動負債合計	3,310,933	3,949,100	△638,167
2 固定負債			
退職給付引当金	7,938,000	7,230,000	708,000
固定負債合計	7,938,000	7,230,000	708,000
負債の部合計	11,248,933	11,179,100	69,833
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	21,000,000	21,000,000	
指定正味財産合計	21,000,000	21,000,000	
(うち基本財産への充当額)	( 21,000,000)	( 21,000,000)	( )
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	( 38,128,651)	( 24,627,074)	( 13,501,577)
正味財産の部合計	63,521,759	52,123,368	11,398,391
負債及び正味財産合計	74,770,692	63,302,468	11,468,224

## 貸借対照表内訳表

平成30年 7月31日現在

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	法人合計
<b>I 資産の部</b>				
1 流動資産				
現金預金	△9,234,243	27,160,652	△5,355,925	12,570,484
未収金			85	85
貯蔵品	790,120	2,073,755		2,863,875
流動資産合計	△8,444,123	29,234,407	△5,355,840	15,434,444
2 固定資産				
(1) 基本財産				
定期預金			21,000,000	21,000,000
基本財産合計			21,000,000	21,000,000
(2) 特定資産				
退職給付引当資産			7,025,973	7,025,973
選手強化等積立資産			15,096,028	15,096,028
特定事業積立資産			14,703,192	14,703,192
I T機材積立資産			1,303,458	1,303,458
特定資産合計			38,128,651	38,128,651
(3) その他固定資産				
什器備品	10,287	1	94,509	104,797
電話加入権			102,800	102,800
その他固定資産合計	10,287	1	197,309	207,597
固定資産合計	10,287	1	59,325,960	59,336,248
資産の部合計	△8,433,836	29,234,408	53,970,120	74,770,692
<b>II 負債の部</b>				
1 流動負債				
未払金	1,053,340		1,573,724	2,627,064
預り金		5,500	186,369	191,869
賞与引当金	344,400	123,000	24,600	492,000
流動負債合計	1,397,740	128,500	1,784,693	3,310,933
2 固定負債				
退職給付引当金	645,786	230,638	7,061,576	7,938,000
固定負債合計	645,786	230,638	7,061,576	7,938,000
負債の部合計	2,043,526	359,138	8,846,269	11,248,933
<b>III 正味財産の部</b>				
1 指定正味財産				
寄付金			21,000,000	21,000,000
指定正味財産合計			21,000,000	21,000,000
(うち基本財産への充当額)	( )	( )	( 21,000,000)	( 21,000,000)
2 一般正味財産	△30,508,930	48,906,838	24,123,851	42,521,759
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( 38,128,651)	( 38,128,651)
正味財産の部合計	△30,508,930	48,906,838	45,123,851	63,521,759
負債及び正味財産合計	△28,465,404	49,265,976	53,970,120	74,770,692

## 正味財産増減計算書

平成29年 8月 1日から平成30年 7月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,079	2,370	△291
基本財産受取利息	2,079	2,370	△291
特定資産運用益	879	826	53
特定資産受取利息	879	826	53
事業収益	156,180,520	159,892,420	△3,711,900
受講料	5,718,000	6,106,000	△388,000
手数料	30,855,620	32,669,120	△1,813,500
受検料	10,032,000	12,002,000	△1,970,000
参加料	40,088,100	37,165,500	2,922,600
登録料	56,585,700	57,816,300	△1,230,600
公認認定料	11,326,100	12,243,500	△917,400
広告料	1,575,000	1,890,000	△315,000
受取補助金等	11,104,790	9,747,515	1,357,275
受取民間補助金	11,104,790	9,747,515	1,357,275
受取負担金	2,381,000	2,356,000	25,000
受取負担金	2,381,000	2,356,000	25,000
受取寄付金	6,300,000	2,900,000	3,400,000
受取寄付金	6,300,000	2,900,000	3,400,000
雑収益	20,542	201,530	△180,988
雑収益	20,542	201,530	△180,988
経常収益計	175,989,810	175,100,661	889,149
(2) 経常費用			
事業費	159,848,237	159,159,349	688,888
給料手当	11,932,521	11,516,380	416,141
臨時雇賃金	2,272,321	2,991,012	△718,691
退職給付費用	672,600	203,824	468,776
賞与引当金繰入	467,400	460,750	6,650
福利厚生費	1,647,284	2,583,299	△936,015
旅費交通費	39,019,879	37,071,405	1,948,474
通信運搬費	2,970,894	2,966,077	4,817
減価償却費	10,282	44,716	△34,434
消耗什器備品費	2,051,587	2,325,256	△273,669
消耗品費	2,646,432	1,982,788	663,644
修繕費	27,000	196,340	△169,340
印刷製本費	12,975,253	12,018,335	956,918
賃借料	5,884,805	5,570,122	314,683
保険料	814,538	765,016	49,522
諸謝金	1,797,010	2,045,332	△248,322
租税公課	6,073,685	6,202,555	△128,870
支払負担金	1,493,500	1,462,000	31,500
支払補助金	3,366,850	4,006,700	△639,850
支払公認料	4,880,500	4,717,500	163,000
支払登録料	34,426,600	35,225,900	△799,300
支払手数料	14,761,236	15,886,868	△1,125,632
委託費	8,120,246	8,185,416	△65,170
雑費	1,535,814	731,758	804,056
管理費	4,743,182	4,752,365	△9,183
給料手当	628,027	606,126	21,901
臨時雇賃金	119,595	157,422	△37,827
退職給付費用	35,400	10,727	24,673
賞与引当金繰入	24,600	24,250	350

## 正味財産増減計算書

平成29年 8月 1日から平成30年 7月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
福利厚生費	86,699	135,963	△49,264
旅費交通費	2,040,678	2,175,048	△134,370
通信運搬費	111,332	119,991	△8,659
減価償却費	53,276	76,202	△22,926
消耗什器備品費	33,275	63,677	△30,402
消耗品費	114,957	78,482	36,475
修繕費		2,700	△2,700
印刷製本費	198,769	204,160	△5,391
賃借料	943,266	644,708	298,558
租税公課	212,615	320,945	△108,330
支払負担金	32,500	26,500	6,000
雑費	29,759	23,600	6,159
委託費	78,434	81,864	△3,430
経常費用計	164,591,419	163,911,714	679,705
評価損益等調整前当期経常増減額	11,398,391	11,188,947	209,444
評価損益等計			
当期経常増減額	11,398,391	11,188,947	209,444
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	11,398,391	11,188,947	209,444
当期一般正味財産増減額	11,398,391	11,188,947	209,444
一般正味財産期首残高	31,123,368	19,934,421	11,188,947
一般正味財産期末残高	42,521,759	31,123,368	11,398,391
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高	21,000,000	21,000,000	
指定正味財産期末残高	21,000,000	21,000,000	
III 正味財産期末残高	63,521,759	52,123,368	11,398,391

正味財産増減計算内訳表  
平成29年 8月 1日から平成30年 7月31日まで

(単位：円)

勘定科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	法人合計
	公1	共通事業	小計	他1	共通事業	小計	法人会計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益							2,079		2,079
基本財産受取利息							2,079		2,079
特定資産運用益							879		879
特定資産受取利息							879		879
事業収益	73,218,400		73,218,400	82,962,120		82,962,120			156,180,520
受講料	5,718,000		5,718,000						5,718,000
手数料	12,549,200		12,549,200	18,306,420		18,306,420			30,855,620
受検料	10,032,000		10,032,000						10,032,000
参加料	40,088,100		40,088,100						40,088,100
登録料				56,585,700		56,585,700			56,585,700
公認認定料	3,256,100		3,256,100	8,070,000		8,070,000			11,326,100
広告料	1,575,000		1,575,000						1,575,000
受取補助金等	11,104,790		11,104,790						11,104,790
受取民間補助金	11,104,790		11,104,790						11,104,790
受取負担金							2,381,000		2,381,000
受取負担金							2,381,000		2,381,000
受取寄付金	1,800,000		1,800,000				4,500,000		6,300,000
受取寄付金	1,800,000		1,800,000				4,500,000		6,300,000
雑収益							20,542		20,542
雑収益							20,542		20,542
経常収益計	86,123,190		86,123,190	82,962,120		82,962,120	6,904,500		175,989,810
(2) 経常費用									
事業費	95,528,273		95,528,273	64,319,964		64,319,964			159,848,237
給料手当	8,792,382		8,792,382	3,140,139		3,140,139			11,932,521
臨時雇賃金	1,674,342		1,674,342	597,979		597,979			2,272,321
退職給付費用	495,600		495,600	177,000		177,000			672,600
賞与引当金繰入	344,400		344,400	123,000		123,000			467,400
福利厚生費	1,213,788		1,213,788	433,496		433,496			1,647,284
旅費交通費	38,936,480		38,936,480	83,399		83,399			39,019,879
通信運搬費	2,519,719		2,519,719	451,175		451,175			2,970,894
減価償却費	10,282		10,282						10,282
消耗什器備品費	2,051,587		2,051,587						2,051,587
消耗品費	2,187,326		2,187,326	459,106		459,106			2,646,432
修繕費	27,000		27,000						27,000
印刷製本費	12,655,760		12,655,760	319,493		319,493			12,975,253
貸借料	5,500,681		5,500,681	384,124		384,124			5,884,805
保険料	814,538		814,538						814,538
諸謝金	1,743,010		1,743,010	54,000		54,000			1,797,010
租税公課	1,996,610		1,996,610	4,077,075		4,077,075			6,073,685
支払負担金	1,331,000		1,331,000	162,500		162,500			1,493,500
支払補助金	3,366,850		3,366,850						3,366,850
支払公認料	90,000		90,000	4,790,500		4,790,500			4,880,500
支払登録料				34,426,600		34,426,600			34,426,600
支払手数料	612,124		612,124	14,149,112		14,149,112			14,761,236
委託費	7,728,076		7,728,076	392,170		392,170			8,120,246
雑費	1,436,718		1,436,718	99,096		99,096			1,535,814
管理費							4,743,182		4,743,182
給料手当							628,027		628,027
臨時雇賃金							119,595		119,595
退職給付費用							35,400		35,400
賞与引当金繰入							24,600		24,600
福利厚生費							86,699		86,699
旅費交通費							2,040,678		2,040,678
通信運搬費							111,332		111,332
減価償却費							53,276		53,276
消耗什器備品費							33,275		33,275
消耗品費							114,957		114,957
印刷製本費							198,769		198,769
貸借料							943,266		943,266
租税公課							212,615		212,615
支払負担金							32,500		32,500
雑費							29,759		29,759
委託費							78,434		78,434
経常費用計	95,528,273		95,528,273	64,319,964		64,319,964	4,743,182		164,591,419
評価損益等調整前当期経常増減額	△9,405,083		△9,405,083	18,642,156		18,642,156	2,161,318		11,398,391
評価損益等計									
当期経常増減額	△9,405,083		△9,405,083	18,642,156		18,642,156	2,161,318		11,398,391
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
他会計振替額	9,321,078		9,321,078	△9,321,078		△9,321,078			
他会計からの繰入額	9,321,078		9,321,078						△9,321,078
他会計への繰出額				9,321,078		9,321,078			△9,321,078
税引前当期一般正味財産増減額	△84,005		△84,005	9,321,078		9,321,078	2,161,318		11,398,391
当期一般正味財産増減額	△84,005		△84,005	9,321,078		9,321,078	2,161,318		11,398,391
一般正味財産期首残高	△10,393,357		△10,393,357	19,554,192		19,554,192	21,962,533		31,123,368
一般正味財産期末残高	△10,477,362		△10,477,362	28,875,270		28,875,270	24,123,851		42,521,759
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額									
指定正味財産期首残高							21,000,000		21,000,000
指定正味財産期末残高							21,000,000		21,000,000
III 正味財産期末残高	△10,477,362		△10,477,362	28,875,270		28,875,270	45,123,851		63,521,759